

令和元年 消防白書



～設置していますか？住宅用火災警報器～

予防課 ☎ 65 - 1342 ☎ 34 - 1189

令和元年新居浜市消防白書がまとまりました。火災件数は29件、救助出動件数は32件、救急出動件数については5,333件となっています。

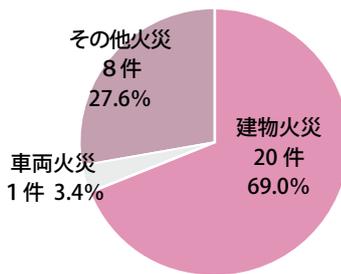
火災件数は昨年比で4件減、救急出動件数は一昨年の過去最多に迫る数値となり、現在も高水準で推移しています。

火災概況

火災件数は29件、火災による死者は3人、負傷者は3人となっています。

火災種別では、建物火災が最も多く、全体の7割を占めており、建物用途では、住宅火災が13件（共同住宅・併用住宅などを含む）と最も多く発生しています。

火災種別件数



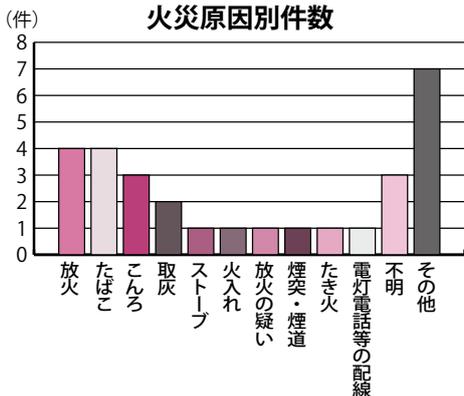
建物火災

出火原因では、「放火」「たばこ」「こんろ」による火災が多い傾向にあります。

各家庭において、「火気の周囲に燃えやすい物を置かない」「完全に消火できたことを確認する」など適切な火の取り扱いをしましょう。

また、住宅用火災警報器の設置は法律で義務付けられています。まだ設置していない人は早期に設置し、警報器設置後は適切な維持管理をしましょう。

火災原因別件数



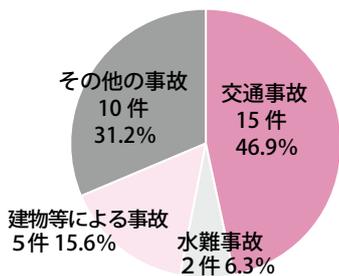
救助概況



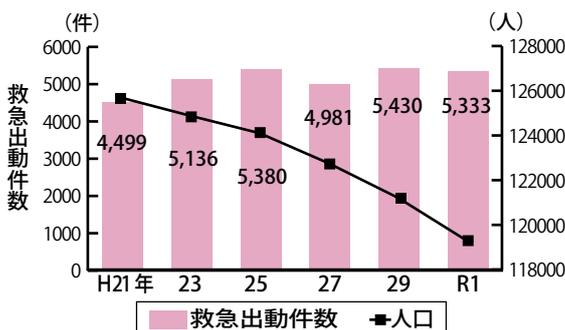
火災防御訓練

救助出動の件数は32件、総救助人員は40人となっています。昨年と比較すると、出動件数は3件の増加、救助人員は12人増加しています。内容は交通事故、水難事故、建物等による事故など複雑多岐にわたっており、これらに的確に対応できる高度で専門的な救助活動が求められています。

事故種別救助出動件数



新居浜市の人口と救急出動件数の推移



救急概況

救急出動の件数は5,333件、搬送人員は4,999人となっています。これは1日あたり約15回救急車が出動し、市民の24人に1人程度が搬送されたこととなります。

救急出動件数は過去最多ではないものの、一昨年の過去最多である5,430件に迫る数値となりました。一方、搬送人員は過去最多となり、人口が減少傾向にある中、高水準で推移しています。重篤な症状の人を一刻も早く処置、搬送できるように、救急車の適正な利用をお願いします。